

13. 生駒市の総合事業の体系(緑の囲い)

旧体系(H27.3まで)

介護給付 (要介護1~5)

介護予防給付 (要支援1~2)

訪問看護、福祉用具等

訪問介護、通所介護

介護予防事業

【二次予防事業】

- 二次予防事業対象者把握事業
- 通所型介護予防事業
 - ⇒パワーアップ教室5教室
 - ⇒転倒予防教室
- 訪問介護予防事業

【一次予防事業】

- 介護予防普及啓発事業
 - ⇒介護予防教室、介護予防講演会、体操教室(36教室)、介護予防出前講座、認知症サポーター養成講座、脳の若返り教室(11教室)、物忘れ相談事業、ひまわりの集い(2教室)
- 地域介護予防活動支援事業
 - ⇒わくわく教室(9教室)、介護予防ボランティア養成講座、徘徊高齢者模擬訓練等

新体系(H27.4~)

介護給付 (要介護1~5)

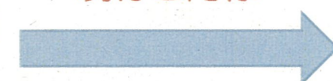
介護予防給付 (要支援1~2)

新しい介護予防・日常生活支援総合事業
(要支援1~2、それ以外の者)

【介護予防・生活支援サービス事業】

- 訪問型サービス
 - ⇒パワーアップPLUS教室(訪問型)
 - ⇒**現行相当の介護予防訪問介護サービス**
 - ⇒シルバー人材センターの生活支援サービス
- 通所型サービス
 - ⇒パワーアップPLUS教室(1教室)
 - ⇒パワーアップ教室(4教室)
 - ⇒転倒予防教室(1教室)
 - ⇒**現行相当の介護予防通所介護サービス**
 - ⇒ひまわりの集い(2教室)
- 介護予防支援事業(ケアマネジメント)
- 一般介護予防事業
 - ★左記の一次予防教室に+α介護予防把握事業、コグニサイズ教室、ひまわりの集い地域型等追加

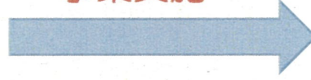
現行と同様



10月から総合事業に移行



事業実施



15. 生駒市の総合事業の体系2

事業名	直営・委託・指定	形態	人員基準	利用者実人数の見込み	期間と時間数	事業費(円)
パワーアップPLUS教室	委託	集中型C	PTorOT、看護師、介護予防実践指導者、介護士、社会福祉士等各1名、ボランティア(4~5)名	90名	1時~3時 週に2回利用 (送迎付き)	11,472,000
パワーアップ教室 (4教室)	委託	集中型C	運動実践指導者、介護士、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、ボランティア等	279名	1時半~4時 週に1回利用 (送迎付き)	18,414,000
転倒予防教室	直営	集中型C	理学療法士、介護予防運動実践指導者、ボランティア6名等	42名	10時~11時30分 週に1回利用	1,360,000
ひまわりの集い (2教室)	委託	緩和型B	生駒市健康づくり推進員連絡協議会会員COOP5名、たけまるホール10名	COOOP30名、たけまる50名	10時半~1時 手作りランチ付き 週に1回or隔週利用	2,689,000
生活支援サービス	委託	緩和型B	シルバー人材センターの会員で市の研修受講者	110名	介護予防ケアマネジメントによる必要数	5,492,000
パワーアップplus 教室訪問型	直営	集中型C	PTorOT1名と、市の保健師と担当包括職員	90名	1件あたり50分~60分 程度の訪問	1,137,000
介護予防通所介護 介護予防訪問介護	指定	現行相当		148名 198名	現行相当の予定	